

植草学園大学/植草学園短期大学

spring OPEN CAMPUS 2020

3/21 Sat. 10:00 ~ 14:00

大学 発達教育学部 発達支援教育学科

■忙しくて楽しい充実したゼミの2年間
植草学園大学では3年生になると研究室(ゼミ)に配属されます。研究室はそれぞれの興味関心に従って学生自身が選びます。理科(生き物)が好きな学生が集まる(?)早川研究室ではさまざまなイベントがあります。忙しくて楽しい2年間の様子を紹介します。

大学 保健医療学部 リハビリテーション学科

■手関節周囲の運動器の触察
~骨・筋腱・神経を触って確認する~
「触察」とは、体表から指先で触って骨、筋、神経などの位置・形状などを確認することです。理学療法士・作業療法士にとって、触察は重要な基本的技術です。当日は手の骨や腱などの触察を練習してみましょう。
■ロボット作業療法の世界
近年、ロボットテクノロジーを用いたリハビリテーションが普及しつつあります。介護支援、自立支援、機能代替、機能促進、精神活動賦活などを目的としたロボット作業療法の世界をわかりやすく解説します。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻

■楽しい保育ワンダーランド
~障害のある子どもも包み込む~
植草学園短期大学では、障害のある子どもも包み込む『インクルーシブ保育』を大切にしています。障害に関する知識だけでなく、実際に何をすればいいのかも含めて学びます。当日は、楽しい手遊びや手作りグッズ、日用品を使った簡単マジックなどを通して「障害のある子どもも包み込む」インクルーシブ保育について考えたいと思います。

体験コーナー

■ポッチャを体験してみよう!

パラリンピック公式種目のポッチャ競技を実際に体験することで、ルールや得点の仕方、競技の楽しみ方を実感してみましょう。ポッチャは障害のある方々だけでなく幼い子供から大人まで、気軽に楽しめるスポーツであることが実感できることと思います。

■体験してみよう! 理学療法

身体の不自由な方が日々の生活を送りやすくなるよう、我々理学療法士はさまざまな『補助具』を提案したり、作成したりします。その中から、足底板やソックスエイドの利用、装具の装着などが体験できます。また、さまざまな『義足』も展示します。

■手工芸を用いた作業療法

病気や障害により心身の機能が低下した方に対し、作品づくりを通して機能向上に繋げることがあります。そのためには作業療法士が作品づくりの意味を知っておかなくてはなりません。手工芸を体験しながら一緒に考えてみましょう。

■子どもたちがチャレンジしながら楽しめる遊び

カブラ・コマ・けん玉に、みなさんもチャレンジしてみましょう。

■ピアノ体験

キャンパスツアー

キャンパスを知り尽くした学生スタッフがガイド役となってご案内します。一周約20分間のツアーです。

総合型選抜入試事前相談

総合型選抜入試で受験をお考えの方は事前相談を受けてください。

保護者説明

保護者が気になる学費・奨学金・教育ローンや入学後の支援体制などについて説明します。

なんでも相談(個別相談)

入試や学生生活について、不安なこと、気になること……。先生やスタッフになんでも気軽に相談して、不安も疑問も一気に解決してください。

入試説明

今年度の入試やスカラシップ(特待)制度について、また、総合型選抜入試・学校推薦型選抜入試で合格を勝ち取るための攻略法など、入試・広報課スタッフが詳しく説明します。

無料学食体験

チキン味噌マヨ七味焼き定食
トマトチーズハンバーグカレー
ブラックラーメン(富山)

